



JAPANESE CULTURAL ASSOCIATION OF MANITOBA INC.

展 望

OUTLOOK 日本語版

2022 年春号

70 卷 3 号

連邦政府登録慈善団体 JCAM # 12064 6021 RR0001

JCAM オープン!



JCAM イベントカレンダー

- | | |
|-------------|-----------------|
| 5 月 14 日(土) | 幕の内弁当テイクアウト |
| 5 月 15 日(日) | JCAM ジャパンマーケット |
| 5 月 26 日(木) | 日本領事館-領事業務 |
| 5 月 29 日(日) | ラーメンテイクアウト |
| 6 月 4 日(土) | ガマン:生存者を讃えるディナー |
| 6 月 18 日(土) | 桂福龍落語会 |

会長からのメッセージ

ケリー・カイト氏



センターが再開しました。2022年3月15日付で州の COVID – 19の規制がすべて解除されたことを公式に確認しましたが、オミクロン BA2 亜種が世界中で報告されており、まだ別の波が来る可能性があることを強く意識しています。ただ、デルタ型に比べれば深刻度は低いようです。

この変更により、センターは長期閉鎖から徐々に脱して、水曜日にホライズンランチを開催し、太極拳も復活、また日本語学校も対面授業となり、センターでの食事の提供を再開するための話し合いも進んでいます。

また、今後数ヶ月の間に開催されるいくつかのイベントについてもご紹介します。そのひとつが「Gaman: Honoring our Survivors」ディナーです。マニトバ日本文化協会とマニトバ仏教寺院は、戦前、戦中、戦後の BC 州政府と連邦政府の行為による生存者に敬意を払うため、夕食会を開催します。我慢とは、仏教用語で“耐え難きを耐え、忍び難きを忍び”という意味です。このディナーは 2022 年 6 月 4 日に Canad Inns Polo Park で開催され、招待状はすでに送付されています。

また、Petrus Hall に戻り、フオークロマ 2022 の日本パビリオンを開催する予定です。今年のフェスティバルには 27 のパビリオンしか参加しないので、今まで最も忙しい年の一つとなるかもしれませんので楽しみです。ボランティア活動にご興味のある方は、(多くのボランティアが必要になることはご承知の通りですが)今すぐセンター (info@jcamwpg.ca) に連絡してご登録ください。

盆踊りも規模を縮小して今年も開催します。8 月 27 日(土)、JCAM の駐車場にて開催されます。例年通り、日本の景色、音、味を楽しみながら、会員が集う祭りです。

また、多くの子供たちが日本や日本文化について学ぶことを目的としたパブリックスクールプログラムも再開します。

最後になりましたが、近々、センターの改修工事について、会員の皆様にご投票をお願いする予定ですので、メールを注意してご覧ください。JCAM のスポンサーである SEVA 社のご厚意により多くのことが可能になりました。SEVA は、このような改修の費用の大部分を援助します。会員の皆様からの寄付に SEVA はすべての寄付と同額を上乗せして寄付します。センターは会員のみなさまのために改善し続けます。

JCAM 理事会 2021-2022 年

Executive:

President – Kelly Kaita

Vice President – Debra Takeuchi

Treasurer – Les Kojima

Secretary – Yuhito Adachi

Past President – Ken Teramura

Directors:

Miyuki Cumming

Takayuki Hattori

Nicolas Matsuo

Art Miki

Robert Okabe

Satoshi Takeuchi

Grant Voakes

JCAM 寄付金
(2022 年 1 月 1 日～2022 年 4 月 22 日)

Stephen Fujii を偲んで

Gordon & Pearl Sasaki
Lucy Yamashita
Kathy Grabowski
Terumi Kuwada
Howard & Brenda Mark
Marlene Mori
Sharon Hinatsu
Janet Sasaki
Carol Baird
Ruth & Gilbert Ruel
Elaine Keating
Brian Konopski
Frances & Robert Vannevel
Marion & Lawrence Kozak
Diane Sparrow DeGrave
Sharon Mitsubata & Lawrence Mori
Hilda Mitsubata
Brendan & Taryn Mori
Tim and Liz Mitsubata
Hailey Mitsubata
Ed & Betty Konopski
Sandi Utsunomiya

Stephen & Phyllis Fujii を偲んで

Catherine Hamade-Baybak

Kaye Kusano を偲んで

Shirley Teranishi
Sharon Hinatsu
Howard & Brenda Mark
Bev Maurer
Richard Kusano
Joanne Morton
Koizumi Family (Leduc AB)

Jake Marks を偲んで

Sadao & Sachiko Ono
Azusa Ozawa
Nobuko Clausen

Ryan Sasaki を偲んで

Gordon & Pearl Sasaki

ご厚意により

Jim & Margaret Suzuki
Lena Takatsu
Innovair Group
Derek Okabe (Align Chiropractic)
Jennifer Hashimoto (Nikkei Books)
Newcomers' Math Club

JCAM は、寄付者の皆さまの寛大なご支援に感謝いたします。

JCAM の最新情報は、ソーシャルメディアをご覧ください。

www.jcamwpg.ca

Twitter: @WpgJCAM

Instagram: @jcamincofficial

Facebook: @jcam.inc.org

Youtube:

www.youtube.com/channel/UCIM3M-5wl3fVBhNEjgcNkFQ

Tik Tok: @jcamwpg

ホライゾンクラブ ニュース 再開しました!

残念ながら、オミクロンとの Covid-19 のパンデミックのため、前回の「展望」以来、ホライゾンクラブの活動報告はあまりありません。ホライゾンクラブは、1月の新年会ランチをキャンセルせざるを得ず、毎週のランチの開始が2月2日から3月16日まで延期されました。

3月16日のランチタイムには、再び集まれることを祝して、大野シェフが多くのボランティアの方々の協力を得て、ウェルカムバックのご馳走を用意しました。お寿司、お刺身、サーモンの照り焼き、エビのパン粉焼きなど、60名以上の方が素敵なランチを楽しみました。大野シェフ、さちこさん、ナオミさん、モナさん、やよいさん、アリスさん、ケイコさん、ヴァレリーさん、ルーシーさん、ジュディさん、ありがとうございました。(名前が載ってない方がいたら、すみません)

ここ数十年で最悪の冬の嵐が来るという予報のため、他の多くのものと同様、4月13日のランチはキャンセルされました。幸いにもウィニペグは25-30cmの積雪で最悪の事態を免れました。



日系カナダ人被災者健康福祉基金に関する記事の中で、私たちの昼食時に行われる運動プログラムについて触れています。10~15分の短いセッションで、立ったり座ったりしながら、簡単に効果的な動きをするためのさまざまなオプションが検討されています。

2021-2022年度の最後のランチは、6月29日「夏の集まり」の予定です。これ以上、ランチがキャンセルにならないことを願いましょう。



パンデミック前の74名から109名へと会員数が増えました。1982年にホライゾンクラブがスタートしたときは148名で、一時は228名まで増えました。まだまだこれからです。ホライゾンクラブの会員は、55歳以上のJCAM会員であれば誰でも入会できます。会員費5ドル、昼食代5ドル(ゲストは7ドル)です。

最近アルゼンチンからウィニペグに移られた新メンバー、ケン・ワタナベさんを歓迎します。

ワタナベさん、*Bienvenido a JCAM!*



フォークロラマ ジャパン パビリオン

2022年7月31日(土)~8月6日(日)

ジャパンパビリオンは、2022年のフォークロラマに参加する27のパビリオンのうちの1つになることにワクワクしています。私たちのコミュニティが一丸となって Petrus Hall にパビリオンを設置して以来、2年という長い歳月が経ちました。今年もぜひよろしくお願いします。

毎年訪れたいくなるような素晴らしいパビリオンにするためには、多くのボランティアの方々の協力が必要です。調理、フードサーバー、入場、セキュリティ、清掃、セットアップ、片付け、フロントスタッフなど、あらゆる分野でボランティアを募集しています。

ご興味のある方は、お早めにボランティア委員長 (Debra Takeuchi) debtakeuchi@gmail.com まで、メールでお知らせください。

2022年日本館アンバサダー紹介



ミユキ・イガラシ・カミング — アダルトアンバサダー

埼玉県川越市出身で、ウィニペグに住んで22年になる。3児の母である彼女は、長年にわたり JCAM のメンバーとして活躍しています。現在、JCAM 理事、JCAM 日本語学校委員会の委員長を務める。

リサ・アンディ — アダルトアンバサダー

日系モーリシャス人のリサは、現在ウィニペグ大学の留学生として在籍している。昨年はモーリシャスに戻り、オンラインで授業を受けた後、ウィニペグに戻ってきたことを喜んでいる。専攻は心理学で、副専攻は哲学と国際開発学。英語、日本

語、クレオール語、フランス語の4ヶ国語を話す。日本館の代表として、その語学力を生かすことを楽しみにしている。



リサ・イガラシ — ユースアンバサダー

リサは Nelson McIntyre Collegiate の10年生。アンコールスタジオ・ダンススクールでダンスを学び、市内で開催される多くのダンス大会に参加している。また、ピアノ、作曲、音楽全般が好きである。英語以外に日本語も堪能で、他の大使やパビリオンを訪れる多くの人々に会うのを楽しみにしている。

アンジュ・ニシキオリ ユースアンバサダー

アンジュは Oak Park High School の10年生。スプリング・ジムナスティックで競技体操選手として10年目に。アンジュはあらゆる種類の芸術作品を作るのが好きで、お菓子作りが大好き。夢は、世界中を旅して新しい文化を発見し、様々な食べ物を味わうこと。今年のユースアンバサダーとしての経験は、アンジュに旅行と文化の冒険への良いきっかけを与えてくれるでしょう。



ウィニペグ武道会空手道

26年前に JCAM(旧 MJCCC)が、ウィニペグ武道会空手道をユーザーグループとして認め、最終的にカルチャーセンターファミリーの一員にすることを決定しました。

1996年以来、武道会空手とそのメンバーは、日本文化を楽しみ、学んできました。

武道会空手は、カルチャーセンターの一員となって以来、26回のフォークラマパフォーマンスのうち23回に参加し、多くの文化イベントや祝典に参加しています。

毎年5月に開催される「チルドレンズウィーク」は、そのハイライトのひとつです。ここでは、センターに来館した学校に、さまざまなユーザーグループが自分たちの芸術を紹介、実演を披露しています。

パンデミックにより、クラブは事実上設立当初の状態に戻り、

現在、新しいメンバーを募集して再建中です。ウィニペグ武道会は、文化協会の誇りあるメンバーとして活力と信念を持ち、今後のイベントを再び楽しめるよう、通常のトレーニングに戻りました。

ウィニペグ武道会空手のクラスに関する詳しい情報は、ウェブサイト www.budokaikarate.ca をご覧ください。



日の出太鼓

1月1日、2022年の日の出太鼓は、4年前の2018年1月に7名の学生の新メンバーを迎えました。彼らは、2020年3月に太鼓教室の最終セッションが中断されたため、新たな生徒募集の間、辛抱強く待っていました。7名全員がとりあえず「元気太鼓」に入会し、将来的にはパフォーマンスグループに弟子入りする可能性もあるとのこと。4月3日、2年以上ぶりに、ほぼ全員の日の出太鼓メンバーが集まり、ジャッキー・ラドウィグ氏(RWBレクリエーション部門)とDr.シェリル・グレイズブルック(M大学運動学)の指導による「Unity through Movement」に焦点をあてたワークショップに参加しました。このセッションは、今やすっかり大きくなった私たちのグループをひとつにまとめるために企画されたものです。

日の出太鼓は、4月1日にカナダ人権博物館で「春休み2022」の一環としてパフォーマンスを行い、観客は家族向けの様々な音楽、ダンス、太鼓を楽しみました(写真参照)。この夏、より多くの観客とライブでつながることができるよう、状況を整えていきたいと思います。

HTIのパフォーマンスグループのメンバーは対面練習を再開し、「元気」(レクリエーショングループ)のメンバーは、JCAMジムでの対面練習とZoomを使った自宅での練習を交代で行うハイブリッド練習を続けています。

3月28日、2年以上ぶりに大人の入門クラスが再開されました。新旧5名の生徒が、人気の高い太鼓曲「楽(Raku)」を中心に、練習をしながら学んでいます。COVIDの予防策を強化し、フィジカル・ディスタンスと定員、ユニバーサlmasking、ワクチン接種者のセルフスクリーニングを行い、再び対面式クラスを開催できることをうれしく思います。

日の出太鼓は2022年に40周年を迎え、マニトバ州の日系カナダ人コミュニティの皆さんと一緒に祝いしたいと思います。この夏から秋にかけての特別イベントや40周年記念行事にご注目ください。

Japanese Canadian Survivors Health & Wellness Fund

JCAM が 10,000 ドルの助成金 2 件を獲得

2021 年 5 月 5 日、ブリティッシュ・コロンビア州は、第二次世界大戦中に約 22,000 人の日系カナダ人が受けたトラウマに対する取り組みの一環として、日系シニア医療・住宅協会に 200 万ドルを提供すると発表しました。この助成金は、NAJC BC Redress イニシアチブの取り組みから生まれたものです。日系シニアは、200 万ドルを Japanese Canadian Survivors Health & Wellness Fund(JCSHWF)に寄付することになりました。

この基金は、主にこの時期に BC 州政府から直接的な影響を受けた高齢者を対象としています。戦争中に家族が BC 州を離れ、1942 年から 1949 年 4 月 1 日までに州外で生まれたシニアもこの一部です。

日系カナダ人で戦時中のこの過酷な状況を生き抜いた人々(survivors)や十分なサービスを受けていない survivors のための団体や小グループを対象に、これらの survivors の健康と福祉に直接役立つプログラム、活動、サービスを強化するプロジェクトの助成金を募集しました。

スーザン・マツモト、アート三木、ルース・コールズ、キャシー・マキハラ、エイコ・エビーによる選考委員会が開かれ、グループや団体からのすべての申請書が審査されました。その結果、カナダ国内の 50 の団体と 19 のグループに助成金が授与され、私たちのコミュニティの 1817 人のサバイバーに助成金が与えられました。承認されたプロジェクトの詳細については、<https://jcwellness.org/grants/awarded-grants/> をご覧ください。

マニトバ州では、JCAM ホライゾンクラブとマニトバ仏教寺院に助成金が授与されました。JCAM は、生存者ウェルネス・ディナーと生存者アクセシビリティ・プログラムの 2 件に、それぞれ 1 万ドルの助成金を授与されました。

6月4日(土)、2022に Canad Inns Polo Park で **Gaman: Honouring our Survivors Dinner** を開催することになりました。この日は、BC 州から3番目の日系カナダ人列車がウィニペグに到着してから80周年にあたります。マニトバ州在住または出身の JC survivors は、このディナーに招待されます。また、ご同伴者(配偶者、パートナー)、介護者の方も一緒にご参加いただけます。

マニトバ日本文化協会は、生存者でない敬老会会員もこの夕食会に招待し、生存者に敬意を表する夜を共に過ごしました。招待状は4月上旬に被災者と敬老会の両方に E メールまたはカナダポストで送付されました。もし、JC survivors * または JCAM 敬老会**メンバーの方で、招待状を受け取られていない方がいらっしゃいましたら、お手数ですが、JCAM 事務局 (204) 774-5909 または info@jcamwpg.ca までご連絡くださいますようお願いいたします。

*1942 年から 1949 年 4 月 1 日の間に BC 州政府の行動によって直接影響を受けた(根こそぎ移住させられた)日系人で、カナダに居住している人。これには、強制退去させられなかったが BC 州に住んでいた影響を受けたシニアや、家族が BC 州を離れたがこの期間に生まれたシニアが含まれる。

** 1952 年以前に生まれた日本国籍の現会員、または日本国籍の現会員の配偶者・パートナーで、ともに1952年以前に生まれた日本国籍でない現会員。

ご家族、ご友人、そして地域の皆様にもご参加いただき、生存者と高齢者の方々を讃えたいと思います。チケットは 1 枚 45ドルで、オンライン <https://www.jcamwpg.ca/PRODUCT/gaman-honouring-our-survivors-dinner-tickets/> または JCAM 事務局にてお求めいただけます。

アクセシビリティ・プログラムの助成金については、近日中に計画を策定する予定です。

- ウィニペグ市の JC サバイバーのシャットインに無料の弁当を配達。

- JCAM のイベントに参加される方で、運転ができない方、または連れてきてくれる人がいない方のために、タクシーによる送迎を行います。例えば、6月4日に開催されるサバイバー・ディナーには、送迎サービスを予定しています。このサービスが必要な方は、その旨をお伝えください。
- JCAM ホライゾンクラブで毎週水曜日に開催される身体活動プログラム

これらのプログラムは、資金が枯渇するまで実施される予定です。ホライゾンクラブは、その後も身体活動プログラムを継続することを希望しています。

これらの試みは、JCAM ホライゾンクラブ JCSHWF チーム(ヴァレリー・ホシザキ・ノーディン、ケリー・カイト、レス・コジマ、アート三木、ケイコ・ミキ、フローレンス・ミタニ、ケン寺村)の努力の結果です。その他、ルーシー山下、ヘザー・アンドレチャック、ドンナ・ニシムラ、テルミ・クワタ、ケイコ・バーク、ハーベイ・カイト、ロザンヌ・ヨシマツがこのプロジェクトをサポートしています。これまでの、そしてこれからの継続的な取り組みに感謝します。

私たちは、JCsurvivors がこれらのプロジェクトを楽しみ、そして恩恵を受けていただきたいと思います。

マリーン・モリ

JCAM ホライゾンクラブ JCSHWF チームリーダー

Manitoba Moments ビデオ

ウィニペグ財団の百周年記念研究所助成プログラムの支援を受けて、マニトバ日系文化協会の歴史保存委員会のメンバーが、マニトバの日系カナダ人コミュニティのユニークな歴史を保存するために、約2分から3分の12の短いビデオを作成しました。一部の作品は、6月4日に Canad Inn Polo Park で開催される JCAM Survivors and Keirokai dinner で初公開される予定です。これらの映像はすべて JCAM のウェブサイトと You Tube で公開され、一般の方々もアクセスできるようになる予定です。

また、学校の先生方の教材としてもお使いいただけますし、フォークロムや会議、晩餐会などのイベントでも貴重な資料となるでしょう。

以下のような作品が制作されました。

1. ***Sugar Beets: Birth of a Community*** プロデューサー:アート三木、映像編集:レイモンド・ソカルスキー
2. ***Judo: The Gentle Way*** プロデューサー:フローレンス・ミタニ、映像編集:ジュンコ・ベイリー
3. ***The Way of the Sword: Manitoba Kendo Club*** プロデューサー:クララ・クスモト、映像編集:ジュンコ・ベイリー
4. ***Hinode Taiko:Building a Taiko Community Across Canada*** プロデューサー:パム・オカノ、映像編集:47フィルムワークス
5. ***Abe san's Legacy: Japanese Garden*** プロデューサー:アート三木、映像編集:ジュンコ・ベイリー
6. ***Manitoba Buddhist Temple*** プロデューサー:ジェームズ・シノック、映像編集:ジュンコ・ベイリー
7. ***Sharing our Culture: The Japanese Pavilion*** プロデューサー:アート三木、映像編集:ジュンコ・ベイリー
8. ***Call to Action: Indigenous Accord*** プロデューサー:アート三木、映像編集:レイモンド・ソカルスキー
9. ***Justice in Our Time: Road to Redress*** プロデューサー:ケイコ・ミキ、映像編集:レイモンド・ソカルスキー
10. ***Revitalization of a Community: Post Redress*** プロデューサー:テルミ・クワタ、映像編集:ジュンコ・ベイリー
11. ***Connie Matsuo: Cultural Ambassador*** プロデューサー:パム・オカノ、映像編集:47フィルムワークス
12. ***Father of Sushi: Sadao Ono*** プロデューサー:ジュンコ・ベイリー、映像編集:ジュンコ・ベイリー

日系カナダ人強制収容 80 周年記念

(1942 年 3 月～2022 年 3 月)

全米日系カナダ人協会元会長 クワタ テルミ氏

日系カナダ人強制収容から 80 周年を迎えるにあたり、私は父、クワタ ヒサオ(ヘンリー)のことを思います。私の父は日本で生まれ、「安全保障」の名の下、リスクが高い人物とされ、その結果、父は他の「日系人」とともに、高速道路建設のためにアルバータ州の道路収容所に送られることになりました。6ヶ月のロード・キャンプでの生活の後、彼らは収容所にいる家族と合流することが許されました。私の家族は戦争中はタシュメで過ごしました。

収容所での生活は苦難と不安と心配に満ちていました。しかし、地域の人々は辛抱強く、自分たちができる限りの生活を続けていました。私の父は日本の芝居をするのが好きでした。収容所では様々な形で娯楽が行われ、元気を出していました。父は日本の人気俳優、三船敏郎の大ファンで、ウィニペグに移ってからでも芝居好きは続いていました。後年は、日本のビデオ、特に三船敏郎が出演しているビデオを見るのが好きだったようです。1942年に2歳だった私の姉のアツミは、収容所での生活を振り返って、両親から大切に育てられたこと、友達と自由に収容所を歩き回り、近くの景色を探検したことなど、良い思い出を語っています。それは、子供のために、できるだけ普通の生活を送るという家族の強い意思でした。日系カナダ人のこのような性格は、しばしば仏教用語の「我慢」と呼ばれ、「耐え難いと思われることにも、忍耐と尊厳をもって耐える」という意味があります。

両親は私たちに家族と地域生活の大切な価値観を教えてくれました。私は永遠に感謝しつづけます。

<http://najc.ca/terumi-kuwada-reflects-on-the-2022-anniversaries-for-najc/>





Japanese Cultural
Association of Manitoba

我慢



Manitoba Buddhist
Temple

Gaman: Honouring Our Survivors Dinner
June 4th, 2022
Canad Inns Polo Park

我慢

SURVIVORS(戦時中の過酷な状況を生き抜いた人々)を讃えるディナー

申込締切日 2022年5月23日(月)

このイベントは、第二次世界大戦中に日系カナダ人収容所で苦しんだ人々への支援と賞賛を示すもので、6月4日土曜日の午後4時から7時まで、Canad Inns Polo Park で開催される予定です。チケットの入手には、5月23日までにお申し込みがください。survivors または敬老会会員として招待された方は、申込書に記入し、すぐに事務局にお送りください。また、日系マニトバ人の歴史を保存するために作成するビデオのために、survivor の方々に2つの質問に答えていただく予定です。質問は以下の通りです。

1. 戦前はどこに住んでいたのですか？
2. マニトバに来たのはいつですか、そしてどこに住んでいましたか？

これらの質問をよく考えて、あなたの答えが録音されるように準備をお願いします。

このような方々を支援し、敬意を表したい方は、弊社のウェブサイトからチケットをご購入ください。チケットは税金とチップを含めてわずか45ドルです。このイベントは、皆様のご支援を示す素晴らしい方法であり、長い休止期間を経て、JCAM のコミュニティがひとつになる機会でもあります。

JCAM & Ai-kon present

JAPANESE MARKET

Sunday May 15, 2022

10:00am - 3:00pm

Japanese Cultural
Association of Manitoba
180 McPhillips Street

New and gently used:
Household items, Clothing, prints and
frames, cards, pottery, food,
handicrafts, Japanese dolls and much
more!

Some vendors are cash only



マニトバ日本文化協会

THE JAPANESE CULTURAL
ASSOCIATION OF MANITOBA



桂福龍独演会

英語で楽しむか上方落語

JUNE 18th 2022



KATSURA FUKURYU

Rakugo: Traditional Comical Storytelling

Standard Ticket \$25

Omakase Ono's Karaage Bento \$15

Rakugo Book \$30 (with Meet and Greet VIP experience)

Discount pricing for JCAM members.

Tickets and bento available online at jcamwpg.ca

Refreshments available for purchase at the event.

Dress in kimono and receive a free drink!

At JCAM C Matsuo Hall

Door open at 4:30 PM

Show starts at 6:00 PM

Breaks between

Show ends at 8:30 PM



SEVA
INTERNATIONAL
CHARITABLE
FOUNDATION

We are accepting both family and corporate sponsorship.
Please visit jcamwpg.ca for more information



マニトバ日本文化協会

THE JAPANESE CULTURAL
ASSOCIATION OF MANITOBA



SEVA
INTERNATIONAL
CHARITABLE
FOUNDATION

JAM 2021-2022スポンサー

プラチナスポンサー



SEVA
INTERNATIONAL
CHARITABLE
FOUNDATION

INNOVAIR
Group

**THE
WINNIPEG
FOUNDATION**



GOLD SPONSORS



フランク・H・ホリ
慈善財団

シルバースポンサー



align
Chiropractic & Massage Therapy

OOMOMO
JAPAN LIVING

SCU

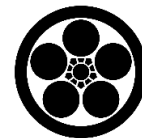
UNIQUE BUNNY
Asian Beauty and Lifestyle



ジム & マーガレット・スズキ



ミタニ ファミリー



リサ、ケリー、ブレンナン、リード、ニコラス・カイト

ブロンズスポンサー

OMORI
DIAMONDS